

千葉県立博物館の事業に係る自己評価票(令和元年度事業)

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等	01年度実績	3件	2	C	
					館設定の目標	5件			
			2	資料の情報化・公開実績	01年度実績	1点	1		
					館設定の目標	3点			
			3		01年度実績				
					館設定の目標				
		4	館外貸出(外部機関等展示等)	01年度実績	19件	4			
				前年度実績	19件				
				5	館内利用(学術調査等)	01年度実績	12件		
		前年度実績	13件						
		6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	01年度実績	17件	2			
				前年度実績	25件				
		7	調査事業件数	件数	01年度実績	6件	4		
					前年度実績	4件			
					01年度実績				
8	共同調査事業件数	件数	前年度実績						
			9	研究成果の公開状況	論文研究報告	01年度実績	2件	4	
前年度実績	0件								
大項目 I の総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	<p>新システムへ移行して2年目、昨年度はデジタルミュージアムにおいて「千葉の鍛冶」を公開した。今年度もホームページ上で順次公開していく予定である。 調査研究については、秋季企画展の資料調査として、成田市上福田7号墳(岩屋古墳)石室の3D実測に際して石室内の発掘調査を行ったのはじめ、企画展・トビックス展に展示する資料の調査を行った。</p>								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値				
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	01年度実績	216,780人	3	B	
						館設定02年度の目標	250,000人			
			2	企画展(事業名) 龍角寺古墳群とその時代	入館者数	01年度実績	43,903人	4		
					前年度実績	32,037人				
		3	トピックス展等	入館者数	01年度実績	126,057人	2			
					前年度実績	184,412人				
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	01年度実績	1回	4		A
						前年度実績	1回			
			5	企画展(事業名) 龍角寺古墳群とその時代	実施回数	01年度実績	1回	4		
			前年度実績	1回						
6	トピックス展等 刀剣と甲冑の世界	実施回数	01年度実績	2回	4					
			前年度実績	2回						
総合的な満足度	7	博物館		01年度実績	98%	4	A			
	8	企画展(事業名) 龍角寺古墳群とその時代	アンケート満足度 「とっても良かった」 +「良かった」の割合	01年度実績	98%					
	9	トピックス展等		01年度実績				トピックス展ではアンケートを実施していないため未記入		
大項目IIの総合評価(A~D)								A		
博物館コメント	<p>年明けの1月末から新型コロナウイルスの感染が始まり、3月3日から臨時休館を余儀なくされたが、ほぼ目標値を達成している。ただし、トピックス展は会期(2月1日~3月8日)の途中で休館となったため、入館者数が減少した。秋季に実施した企画展「龍角寺古墳群とその時代」も相次ぐ台風と大雨に見舞われたが、入館者数は昨年を上回り、概ね好評であった。今後も体験演目・展示方法の創意工夫と新規の事業で、入館者に満足してもらえるよう努力する。</p>									
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	01年度実績		84%	3	B
						前年度実績		100%		
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	01年度実績		13件	3	
						前年度実績		14件		
大項目IIIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	<p>これまで課題であった外部資金は、29年度から千葉県酪農のさとの指定管理者である、株式会社らばら房総から展示検討及び、体験演目の開発に関して資金の提供を受け、令和2年度にトピックス展「房総の牧から酪農へ」を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって中止せざるを得なかったため辞退した。他に、周辺の観光施設や団体より賛助会員として13団体から資金提供を受けている。</p>									
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	01年度実績	82回	3	B	
						前年度実績	85回			
			2	HPでの利用状況	アクセス数	01年度実績	238,562件	3		
		前年度実績				271,863件				
		3	報道機関への情報発信	取材件数	01年度実績	33件	2			
					前年度実績	46件				
大項目IVの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	<p>世相を反映して、全体に減少傾向にある。特に、報道機関の関心が新型コロナに向かい、取材件数が7割程度に減じた。今後も館から情報発信は積極的に行っていきたい。</p>									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値			
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	01年度実績	407校	3	B
					前年度実績	445校			
			2	入館者数	01年度実績	26097人	3		
					前年度実績	27226人			
			3	生徒・児童	入館者数	01年度実績	59605人	2	
		前年度実績				68199人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	01年度実績	1校	4		
				前年度実績	1校				
		5	利用者数	01年度実績	152人	4			
				前年度実績	47人				
地域関係団体との連携	6	団体数	01年度実績	21団体	3				
			前年度実績	24団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	01年度実績	21回	3			
			前年度実績	24回					
	8	利用者数	01年度実績	652人	4				
			前年度実績	83人					
9	友の会活動	利用人数	01年度実績	49人	4				
		前年度実績	49人						
10	ボランティア活動	活動延人数	01年度実績	946人	3				
		前年度実績	1133人						
大項目Vの総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	<p>学校団体利用は年明けにやや減少したが、春季～秋季に集中するためコロナ禍の影響はあまり受けなかった。一方、友の会活動やボランティア活動は停滞している。友の会は会員が高齢になり、新規会員の入会も望めないため令和元年度で解散することになった。</p> <p>また、3年前から当館とホテル日航成田間でバスを運行しているが、あわせて、ホテルロビーでの出前展示を行っている。展示は5月の端午の節供には甲冑、7・8月は夏の涼を感じる風鈴、秋には埴輪など、季節にあわせた展示を行った。</p>								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値				
VI	教育・普及活動	来館状況	1	考古学講座	参加者数	01年度実績	289人	4	A	
						前年度実績	144人			
			2	講座	大道芸入門	参加者数	01年度実績	432人		4
							前年度実績	214人		
			3							
			4	出張体験	参加者数	01年度実績	651人	1		C
						前年度実績	1718人			
			5	体験教室	団体体験	参加者数	01年度実績	33865人		
		前年度実績					37666人			
		6	ガイドツアー	参加者数	01年度実績	185人	3			
					前年度実績	208人				
		7	ワークシートを使用した「むら探検」	参加者数	01年度実績	18613人	3			
					前年度実績	19015人				
		8	体験	参加者数	01年度実績	103060人	3			
					前年度実績	121294人				
		総合的な満足度	9	講座	〇〇〇〇	満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	〇〇年度実績		B	講座ごとにアンケートは実施していないため
					〇〇〇〇		〇〇年度実績			
〇〇〇〇	〇〇年度実績									
12	体験教室		〇〇〇〇	満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	〇〇年度実績					
			〇〇〇〇		〇〇年度実績					
			〇〇〇〇		〇〇年度実績					
15	〇〇〇〇	〇〇年度実績								
		〇〇年度実績								
17	相談件数 (来館、メール、電話等)	利用件数	〇〇年度実績							
			館〇〇年度の目標							
大項目VIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	考古学講座は毎回好評で、毎回参加しているリピーターも多い。また今年度は、企画展「龍角寺古墳群とその時代」に関連した講座を行い、秋には龍角寺と龍角寺古墳群の研究者4人による座談会を実施して、好評であった。大道芸入門も安定した人気がある。特に、子供たちの参加が増えている。また、校長会・教頭会を通じて、房総のむらを紹介する活動も行って普及活動に務めている。ほかに、成田山新勝寺表参道や船橋県民の森、幕張メッセ、イオンモール津田沼等での出張体験が好評で、毎年恒例になっている。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値	
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	01年度実績	6人	4	B		
					前年度実績	4人				
			2	教員等の研修	01年度実績	14人	1			
					前年度実績	30人				
			3	職場体験	01年度実績	47人	4			
					前年度実績	30人				
			4	インターンシップ	01年度実績	5人	3			
					前年度実績	6人				
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	01年度実績	13回		2	
					前年度実績	20回				
			6	防災訓練実施等	実施回数	01年度実績	1回		4	
					前年度実績	1回				
大項目Ⅶの総合評価(A~D)						B				
博物館コメント	研修会は年6回ある定期的な「まつり」などのイベント直前に内容の周知や注意喚起を促すための研修を行っている。 また、産業医による季節ごとに気をつける病気や食中毒などの研修を6回行った。 さらに、新任職員を対象に諸規定等に関する研修を1回実施した。									
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	01年度実績	274団体	4	B		
					館設定02年度の目標	85団体				
					2	01年度実績			11554人	4
									館設定02年度の目標	
			3	外国人来館入込	01年度実績	67団体	2			
					前年度実績	109団体				
					4	01年度実績			6814人	2
									前年度実績	
		大項目Ⅷの総合評価(A~D)							B	
		博物館コメント	外国人入館者数は年々伸びており、30年度は前年度比約30%増加していた。特に、成田空港近隣のホテルと提携したバス送迎や、成田空港活用協議会の働きかけによるJRバス関東の房総のむらに立ち寄る周遊ルートの運用が、外国からの旅行者に定着しつつあった。また、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、多言語対策と体験の充実を図っていた最中、コロナ禍による入国規制によって暗礁に乗り上げている。							
		総合評価(A~D) [各達成度の平均]							B	
		総合評価と次年度への対策	台風被害などによって、例年より入館者がやや減っていたが、コロナ禍が影響するまでは全体としてほぼ全ての項目で目標値を上回っており、良好な運営ができていた。次年度はさらにコロナ禍の影響が大きいと思われるが、適切な対策と効果的な広報活動に務め、地域の博物館としての役割を果たしていきたい。							